

日本腎・血液浄化 AI 学会会誌統一のために

I 題名：すべて邦語とする.

1. 左上に [総説], [特集], [原著], [症例], などを入れる.
2. [総説], [特集], [原著], [症例], [統計], [国際学会報告] は所属 (所属名は～大学, ～医科大学半角空けて (医学部は不要) ～科, ～病院～科および法人名～病院～科あるいは～診療所 (クリニック), 職名は不要) の次に著者名を入れる.
3. [総説], [特集], [原著], [症例] は英文タイトル (最初のみキャピタル) を入れて, 著者の名, 姓のローマ字名を入れる (所属の英字は不要).
4. [編集後記] はタイトルのみとして文章の終わりに著者名を () で入れる.
5. [巻頭言] は題名, 所属 (職名不要), 著者名とする. 本文を600字以上1600字以内とする.
6. [総説], [特集], [原著], [症例] には Key words を5個以内で, 邦語で (英文, 外来語はカタカナを使用のこ) 記載する. 図, 表の説明は邦語, 使用文字もできる限り邦語とする.

II 用語について

原則として当用漢字と現代仮名使いを使用する.

しかし以下のものは下記のように統一する.

1. 送り仮名
 - (1) 行(な)う → 行う
2. ひらがなを使用
 - (1) 尚 → なお
 - (2) ～にも拘わらず → ～にもかかわらず
 - (3) 我が国 → わが国
 - (4) 我々 → われわれ
 - (5) 又 → また
 - (6) 私達 → 私たち
 - (7) 更に → さらに
 - (8) 1年毎の → 1年ごとの
 - (9) 及び → および
 - (10) 如く → ごとく
 - (11) 益々 → ますます
 - (12) ～が見られない → ～がみられない
 - (13) 占める → しめる
 - (14) 出来る様に → できるように
 - (15) ～と共に → ～とともに
 - (16) それ故 → それゆえ
 - (17) ～等 → ～など

3. 漢字を使用

- (1) とくに → 特に
- (2) したがって → 従って
- (3) はじめての～ → 初めての～
- (4) はじめから → 始めから
- (5) ～がえられる → ～が得られる

4. 句読点

しかし、また、従って、特に、一方（ただしこれらは文節によっては点を入れなくてよい）

5. その他

から、よりの使用

場所や時間は必ずからを用いる。よりの使用は比較の場合のみとして、理由や手段は～によって、とする。

年令 → 年齢 ～才 → ～歳

Ⅲ 文献について

文献については主要なもの15点以内として、できるだけ新しいものを優先する。

① 本文中に引用の場合は、引用順に番号を付ける。

例：……と報告されている3、4)。

……免疫異常が起こり5～7)、……

② 記載方法

- (1) 書籍は、著者名（3名までは全員記載。4名以上の時は3名まで記載し、以下は、「他」、または、「et al」として省略する）：論文名。書籍名；編者名，出版社名，所在地，頁（p 始め 終わり），西暦年。の順に記載する。

著者名，著者名，著者名，他：論文名。書籍名；編者名，編者名，編者名，他編，出版社名，出版社の所在地，頁（p 始め—終わり），西暦年。

1. 著者名：

著者名の後ろには「：」コロンを付ける。

但し複数の場合、3名までは全員記載、4名以上の時は3名まで記載し、以下は「他」、または、「et al」として省略する。複数の場合は著者名の間に「，」コンマを付ける。

2. 論文名。

論文名の後ろには「。」ピリオドを付ける。

3. 書籍名；

書籍名の後ろには「；」セミコロンを付ける。

4. 編者名，

編者名の後ろには「，」コンマを付ける。

但し複数の場合、3名までは全員記載、4名以上の時は3名まで記載し、以下は「他」、または、「et al」として省略する。複数の場合は編者名の間に「,」コンマを付ける。

5. 出版社名,
出版社名の後ろには「,」コンマを付ける。
6. 出版社の所在地,
出版社の所在地の後ろには「,」コンマを付ける。
7. 頁 (p 始め—終わり),
頁 (p 始め—終わり) の後ろには「,」コンマを付ける。
8. 西暦年.
西暦年の後ろには「.」ピリオドを付ける。

(例1) 大島研三：泌尿器疾患総論。現代内科学体系；中尾喜久，吉利 和，山形陽一，他編，中山書店，東京，p3-20，1951。

(例2) Remuzzi G, Becker BN, Schulman G, et al: Nephrotoxicity of antiviral therapies. Nephrology 5th ed; edited by Norris M, DuBose TD, Science Publishers, Philadelphia, p378-401, 1996.

- (2) 雑誌は、著者名（3名までは全員記載。4名以上の時は3名まで記載し、以下は「他」、または、「et al」として省略する）：論文名。雑誌名（略名），巻；頁（始め—終わり），西暦年。の順に記載する。

著者名，著者名，著者名，他：論文名。雑誌名（略名），
巻；頁（始め—終わり），西暦年。

1. 著者名：
著者名の後ろには「:」コロンを付ける。
但し複数の場合、3名までは全員記載、4名以上の時は3名まで記載し、以下は「他」、または、「et al」として省略する。複数の場合は著者名の間に「,」コンマを付ける。
2. 論文名。
論文名の後ろには「.」ピリオドを付ける。
3. 雑誌名（略名），
雑誌名（略名）の後ろには「,」コンマを付ける。
6. 巻；
巻の後ろには「;」セミコロンを付ける。
(注意) 号は記載しない。
7. 頁（始め—終わり），
頁（始め—終わり）の後ろには「,」コンマを付ける。
8. 西暦年。
西暦年の後ろには「.」ピリオドを付ける。

(例1) 大島研三：腎疾患の分類と臨床. 日内会誌, 37 ; 1043-1052, 1986.

(例2) 岸本武利, 仲谷達也, 山本啓介, 他：腎移植前後の患者ケア. 阪透析会誌, 11 ; 163-170, 1993.

(例3) Tallon S, Berdud I, Hernandez A, et al: The relative effects of PTH and dietary phosphorus on calcitriol production in normal and azotemic rats. Clin Nephrol, 46 ; 1441-1452, 1996.

(3) オンライン雑誌の記載

著者名：論文名. 雑誌名 (略名), 西暦年. ウェブサイトアドレス.

1. 著者名：

著者名の後ろには「：」コロンを付ける.

但し複数の場合、3名までは全員記載、4名以上の時は3名まで記載し、以下は「他」、または、「et al」として省略する。複数の場合は著者名の間に「,」コンマを付ける。

2. 論文名.

論文名の後ろには「.」ピリオドを付ける.

3. 雑誌名 (略名),

論文名の後ろには「,」コンマを付ける.

4. 西暦年.

西暦年の後ろには「.」ピリオドを付ける.

5. ウェブサイトアドレス.

ウェブサイトアドレスの後ろには「.」ピリオドを付ける.